

石越コミュニティだより

発行責任者 石越コミュニティ運営協議会 会長 村上 昭一



4 2026.7.30.木 プリ養成塾 開塾式 第1回学習会 「いかだ作り・海遊び」

宮城県志津川「自然の家」にて、4プリ養成塾開塾式及び第1回学習会「いかだ作り・海遊び」を実施しました。開塾式では、塾長あいさつや石越小学校の須藤校長先生から励ましの言葉をいただき、今年度の活動がスタートしました。

天候にも恵まれ、グループごとに協力していかだ作りに挑戦しました。自然の家の職員の方の説明をよく聞き、みんなて声を掛け合いながら竹をロープで組み、チューブやコンパネの取り付けを協力して行うことができました。

午後は自分たちで作ったいかだに乗って海へ出発！風が強くて思うように進まない場面もありましたが、仲間と力を合わせて漕ぎ進め、全グループが無事にゴールできました。片付けも協力して行い、最後は海遊びを満喫しました。

今回の学習会では、「遊びっぱり」「学びっぱり」「食べっぱり」「働きっぱり」の4つを体験し、仲間と協力することの大切さや挑戦することの楽しさを学び、充実した活動となりました。

6月24日(水)
石越コミュニティ
ゴルフ大会



登米市高森パークゴルフ場を会場に、参加した51名の皆さんは、競うだけでなく、楽しい時間を過ごしました。ご協力いただいた「いしこしパークゴルフ協会」の皆様に感謝申し上げます。

11月に第23回大会の開催を予定していますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

〔男子の部〕

優勝 佐藤 宏さん 107打
第2位 工藤 初夫さん 109打
第3位 前田 文哉さん 111打

〔女子の部〕

猪股 道子さん 110打
佐々木 博子さん 117打(ハンデ5)
浜田 日出子さん 118打

〔ホールインワン〕5名

佐藤 宏さん、佐藤 安宏さん、佐藤 秋夫さん、千葉 俊光さん、鈴木 昭男さん



8月26日(水)
若戸端会議



「第3回若者井戸端会議」を公民館で開催しました。今回は、7月に開催した『いしこしあじさいまつり』に若者井戸端会議が参加したブース「真夏のサンクチュアリ」について、その成果と課題を話し合いました。

馬場山エリアで開催した「あしみずあじさい」や「フォトスポット」には、多くの皆さんにご来場いただきありがとうございました。

また、今年からリニューアルする『いしこし光のページェント』の企画についても協議しました。今年は、どんな『ページェント』になるか、楽しみにしてください！



石越情報発信

今後の石越コミュニティ運営協議会(石越公民館)の事業紹介

まるごといしこしまつり石越コミュニティ事業

10月24日(土)・25日(日)『秋の展示会』会場：石越公民館

10月25日(日)『石越コミュニティ芸能祭』会場：石越体育センター

10月25日(日)『スポーツのつどい』会場：石越運動公園

他にも楽しい催し方が予定されています。

ご家族・ご友人とぜひ遊びにいらしてください！

10月15日(木)『長生大学 スポーツ交流会』

10月27日(火)『石越地区市民ハイキング』(鳴子ダム、鳴子峡)

10月29日(木)『初心者のためのパークゴルフ教室』

11月 4日(水)『長生大学 移動研修』

11月 5日(木)『第2回海上連親水公園環境整備』

11月 8日(日)『第23回石越コミュニティゴルフ大会』

11月10日(火)『いしこし郷土史講座 移動研修』

詳しい情報は、チラシやSNSで随時お知らせします。どうぞお楽しみに！



お知らせ

今年7月から、公民館のInstagramを始めました！

講座やイベントのお知らせ、石越の魅力や季節の風景など、広報誌とは一味違った楽しい情報を発信しています。

まだまだInstagramに不慣れなスタッフですが、試行錯誤しながら頑張っています！

Instagramをご利用の方は、ぜひのぞいてみてください。

フォローや「いいね！」をしていただけると嬉しいです！

皆さんの応援が励みになります！



編集後記

朝夕の風に、少しずつ秋の気配を感じようになりました。

食べたり、読んだり、身体を動かしたり、秋は楽しさがいっぱいです。過ごしやすい季節ですが、張り切り過ぎず、自分のペースで楽しみたいですね。

そして、誰かと話して笑う「交流の秋」もおすすめです。何気ない会話や笑顔が、心の元気をくれるものです。

この秋も、公民館でたくさんの笑顔に出会えますように。どうぞ心も身体も健やかに過ごしてください。

M.A

【発行所】

石越公民館 (石越コミュニティ運営協議会)

☎ 0228-34-2036 Fax 0228-34-3193 e-mail ishikomi35@wakwak.com

【公式HP】



【LINE】



※LINEの友だち追加する時、差し支えなければ、友だち追加した後にトーク画面にお名前を入力して送信してください。

● 友だち追加のみ→石越公民館からのお知らせが届きます。

● 友だち追加+お名前登録→お知らせの他、石越公民館とチャットができ、問い合わせや連絡がスムーズです。

《参加者の声》

「第1回学習会に参加して」

4年生 三浦 心柚さん(11区)

7月30日、志津川自然の家に4ブリのみんなと行きました。

いかだ作りは初めての体験で、ちゃんとできるか心配だったけど楽しみながら上手にできました。特に土台の竹をヒモで結ぶ時『上下上』が『下上下』の並びになって、やり直しを何度したけど、6人乗りの大きないかだが完成してうれしかったです。いかだの形になる工程はワクワクしました。

みんなで食べたお弁当は、とても美味しかったです。お弁当を食べた後は、キレイな石や貝がらを探したりしました。

作ったいかだで競争する時がきました。3つのハタにオールでさわる約束の競争でした。初めてのオールこぎは腕も疲れるし、いかだもユラユラ揺れて難しかったです。いつも家族と行っていた海水浴場よりも波が高く、少し怖い時もありました。でも、みんなで声と手の動きを合わせ頑張ってゴールできうれしかったです。海に潜ったり飛び込んだりして遊びました。飛び込んだ時、冷たくて気持ち良かったけど口の中に海水が入って、すぐくしゃみが出ました。

『海を守る！未来をつくる』を学べて良かったな～と思います。『海に来た時は来た時よりもキレイにして帰る』をしっかり守って、これからも続けたいです。海の体験は最高に楽しかったです。



石越公民館新事業『くらしUP講座』を開催しました。身近な暮らしに役立つ知識や技術を学び、毎日の生活をより豊かにすることを目的にした講座です。

第1弾は講師に「たかのDIYスタジオ」代表のたかのひろみさん(美里町)をお迎えし『網戸張り替え講座』を実施しました。

前半は網戸の張り替えの基本的な流れや作業上の注意点を学び、後半は実際に網戸を使って張り替えに挑戦しました。枚数を重ねるごとにコツをつかみ、上手に網戸の張り替え作業ができるようになりました。

参加者からは「実際にやってみると楽しく、とても役立ちました！」「家で挑戦してみたいと思います！」といった嬉しい感想をいただきました。

『くらしUP講座』では、これからも暮らしに役立つ様々な内容を企画していきます。皆さんのご参加をお待ちしています。



第2回学習会「食の講座」

8月18日(火)

「防災クッキング」をテーマに、食生活改善推進員協議会石越分会の佐藤律子会長と3名の会員、登米市石越総合支所の菅野栄養士、中田総合支所の阿部栄養士を講師に迎え、ポリ袋を使った「バッククッキング」を体験しました！ケチャップライス、オムレツ、ブロッコリーの和え物を作り、災害時や時短調理にも役立つ調理法を楽しく学びました。

調理の後は、グループ対抗の「野菜クイズ」に挑戦しました。野菜の芽や花、シルエット、重さなどを当ててクイズに子どもたちはチームで協力しながら積極的に答え、大人も迷う難しい問題にも見事正解するなど大いに盛り上がりました！最後はみんなで作った料理をいただきました。

野菜や料理に興味を持つ塾生の姿も見られ、食について学びながら交流を深める楽しい学習会となりました。

7月22日(水)
公民館
さくら

『ふれあい工場見学in蔵王』

山形県へバスで出かけ、てん六蔵王の森工場とシベールファクトリーラスク工場を見学しました。

工場では、豆菓子やラスクができるまでの製造工程を楽しく学びました。昼食にはおいしいパスタランチを味わい、最後は道の駅やまがた蔵王での買い物を楽しみました。

見学中やランチタイムには自然と会話が弾み、初めて顔を合わせた方同士も交流を深めるなど、参加者同士の親睦を図るという事業の目的を達成することができました。

参加された皆さんからは、「楽しかった」「また参加したい」といった声が寄せられ、笑顔あふれる充実した一日となりました。



《参加者の声》

工藤 小百合さん(11区)

「公民館さくら」に参加し、山形の「てん六蔵王の森工場」「シベールファクトリーラスク工場」「道の駅やまがた蔵王」を巡りました。

美味しいお菓子の製造工程を間近に見学でき貴重な体験となりました。地域の皆様と楽しく交流しながらのパスタランチや道の駅では特産品にも触れられ、素晴らしい企画と準備をして下さった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今年度は、「令和7年度文部科学省第78回優良公民館表彰」で表彰された「一関市室根市民センター」を観察させていただきました。

視察に先立ち、「芦東山記念館」(一関市大東町)と「一関市民俗資料館」(同)を見学し、主任学芸員の高橋絃さん(渋川区出身)に展示内容について解説していただきました。

「芦東山」は、我が国の刑法思想の根本原理を論じた「無刑録」を執筆した江戸時代の儒学者です。

「一関市民俗資料館」は、昭和30年代を中心とした人々の暮らしや生業(なりわい)の様子を伝える生活用具、農具などを展示しています。参加者は、懐かしそうに昔使用した展示物を眺めています。

「一関市室根市民センター」は、一関市から指定管理を受けて「室根まちづくり協議会」の皆さんが運営されています。35年目を迎えた「青年ふれあい塾」や、若者グループ「室根と愉快な仲間たち」の活動内容を聞き、若者目線で地域を盛り上げる活動に取り組んでいる姿に、参加者は深い感銘を受けました。

7月7日(火)
石越
視察
研修9月13日(日)
TSUKURU
UM
R

『TSUKURU～癒しの苔テラリウムづくり』を開催しました。ガラス容器に専用の土を敷き、石や竹炭を配置した後、ピンセットを使って自由に苔を植えました。

参加者の皆さんは、苔の配置や石の置き方を工夫しながら、それぞれの感性で思い思いの小さな自然の空間を制作しました。参加者同士で作品を見せ合ったり、会話を楽しんだり、会場は和やかな雰囲気になり、苔の緑に癒されながら楽しく制作するひとときとなりました。

完成した作品はどれも個性豊かで素敵な苔テラリウムに仕上がりました。

制作したテラリウムは10月24日・25日に開催されるまごといしこまつり「秋の展示会」にて、出展の承諾をいただいた方の作品を展示する予定です。参加者の皆さんが心を込めて制作した個性豊かな苔テラリウムをぜひ会場でご覧ください。

長生
大学

開講式・第1回学習会 6月30日(火)

第56期石越長生大学開講式・第1回学習会を開催しました。

開講式では石コミ会長によるあいさつの後、主催者・運営委員の紹介、今年度の事業計画などについて説明を行いました。

第1回学習会では、みやぎ婦人会館講師の伊藤優作氏をお迎えし、『むせと嚥下防止のための発声トレーニング』をテーマに誤嚥の原因や改善方法などについて学び、口や舌を動かしたり、ロングトーンで呼吸や声帯のトレーニングを体験しました。

参加者は先生の分かりやすく楽しいお話を聞きながら、健康維持につながる発声トレーニングの大切さを学びました。



第2回学習会 8月27日(木)・28日(金)

長生大学第2回学習会は「陶芸教室」を開催しました。東和町米川の東和焼 瑞樹窯の笠 政彦氏と奥様を講師にお迎えし、陶芸の基本的な作り方を学び、陶芸体験を行いました。

先生の作陶の様子を見学し、参加者の皆さんからは「すごい！」などの驚きの声が上がリ、真剣に説明を聞いていました。

その後、実際に土に触れて作品づくりに挑戦しました。

思っていた以上に難しく、試行錯誤しながら先生の指導を受け、皿や花瓶、茶碗など、それぞれ素敵な作品を完成させました。

出来上がった作品を見る皆さんはとても満足した様子で、楽しく充実した学習会となりました。

作品は、10月24日(土)・25日(日)開催のまごといしこまつり「秋の展示会」に出展する予定です。

